

世界を揺るがす収容所国家【北朝鮮】
脱北と引き裂かれた家族の衝撃

生きるために、
別れるしかなかった。



キム・テギョン監督

2008年-第28回韓国映画評論家協会賞/音楽賞 第21回東京国際映画祭「アジアの風」招待作品
第16回イチョン春史大賞映画祭 最優秀作品賞/監督賞/脚本賞/撮影賞/子役賞/美術賞/音楽賞/審査員特別賞
2009年-第81回米国アカデミー賞外国語映画賞部門・韓国代表作品 第13回米国ハリウッド映画祭 グランプリ受賞

監督:キム・テギョン 出演:チャ・インピョ シン・ミョン Chol ソ・ヨンファ チョン・インギ チュ・ダヨン 企画:パトリック・チュ/製作:BIG HOUSE, VANTAGE HOLDINGS/制作:Camob /プロデューサー:ホン・ジョン/脚本:イ・ユジン
撮影:チョン・ハン Chol /照明:バク・ゴヌ/音楽:キム・テソン/音響:ジョン・サンジュン/美術:キム・ヒョノク/字幕:根本理恵/提供:「クロッシング」パートナーズ 配給:太秦 【2008年/韓国/107min/35mm/カラー/シネマスコープ/SRD】

© 2008 BIG HOUSE / VANTAGE HOLDINGS. All Rights Reserved.

www.crossing-movie.jp

後援:在日本大韓国民団中央本部、在日韓国商工会議所、在日本大韓民国婦人会中央本部
推薦:ヒューマン・ライツ・ウォッチ、北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会、北朝鮮難民救援基金、特定失踪者問題調査会、
NO FENCE (北朝鮮強制収容所をなくすアクションの会)、RENK [救え! 北朝鮮民衆/緊急行動ネットワーク]



生きるため 命を賭けて国境を越える人々

国家とは何か 人間とは何か 彼らの存在が私たちの心を激しく揺さぶる

脱北者100人以上への取材を重ね、企画から完成までに4年を要した本作は、

実際の脱北経路を撮影するため、韓国、中国、モンゴルを行き来し、

総移動距離は日本列島3つ分の8千キロにもなった。

撮影は、脱北者問題に冷淡だったノ・ムヒョン政権下だったため、

徹底して秘密裏に行われた。

助監督をはじめとする30人余りの実際の脱北者が、スタッフとして参加。

彼らの想像を絶する体験と故郷への想いが折り重なった「クロッシング」は、

世界で初めて、北朝鮮住民のリアルな日常と、強制収容所の実態を描くことに成功した。

—STORY— 果たされなかった 父と息子の約束

北朝鮮の炭鉱の町に住む三大家族。炭鉱で働く元サッカー選手のヨンスは、妻・ヨンハと11歳の一人息子のジュニとともに、貧しいけれど幸せに暮らしていた。しかし、ある日、ヨンハが肺結核で倒れてしまう。北朝鮮では風邪薬を入手するのも難しく、ヨンスは薬を手に入れるため、危険を顧みず、中国に渡ることを決意する。決死の覚悟で国境を越え、

身を隠しながら、薬を得るために働くヨンス。脱北者は発見されれば容赦なく強制送還され、それは死をも意味していた。

その頃、北朝鮮では、夫の帰りを待ちわびていたヨンハがひっそりと息を引き取る。孤児となったジュニは、父との再会を信じ、国境の川を目指す。しかし、無残にも強制収容所に入れられてしまう…。



知られざる脱北の実情

朝鮮半島は、二つの国が存在する世界唯一の分断地域国家である。1990年代半ば、北朝鮮の食糧事情は極度に悪化し、多くの有識者が、「餓死者は300万人にのぼる」と指摘した。2009年には、世界食糧計画の報道官が、米自由アジア放送で、「栄養失調で多くの人が餓死する可能性があり、大変懸念している」と、発表した。現在でも、過酷な食糧難ゆえに、国境を越え、脱北者となる者が後を絶たず、その数は20万人以上、日本にたどり着いた脱北者も200人に達する。2002年、中国の瀋陽日本領事館に、脱北者の両親と子供5人が駆け込もうとし、中国人警官によって引きずり出された映像は記憶に新しい。恐怖に立ち竦む少女と必死に警官を振り切ろうとする母親。それを、ただ傍観するだけの日本領事館員の姿は今の日本の象徴でもあった。「クロッシング」は同年に起きた、脱北者25名がスペイン大使館に駆け込んで韓国亡命に成功した事件をモチーフに極秘裏に製作され、2008年6月、政権交代後の韓国で公開された。

「クロッシング」上映を契機に国連による脱北者保護、我が国の受入枠の拡大を期待すると共に、北朝鮮の人権問題に関心が高い人々だけでなく、多くの方に観ていただきたい。

どんなに涙が流れても、目をそむけなくて見てほしい。ルワンダでも、スーダンでも、コートジボアールでも、私は、こういう子ども達を見てきた。誰のせいにもしないで、大人を信じて、必死に生きようとする子ども達！世界中から、こういう風に生きる子どもが、いなくなりますように。

— 横田 滋 —

女優・ユニセフ親善大使
— 黒柳 徹子 —

監督: キム・テギョン (『火山高』『彼岸島』) 出演: チャ・インピョ (『星に願いを』) シン・ミンチョル ソ・ヨンファ チョン・インギ チュ・ダヨン 企画: バトリック・チェ / 製作: BIG HOUSE、VANTAGE HOLDINGS
制作: Camp B / プロデューサー: ホン・ジョン / 脚本: イ・ユジン / 撮影: チョン・ハンチョル / 照明: バク・ゴヌ / 音楽: キム・テソン / 音響: チョン・サンジュン / 美術: キム・ヒョノク / 字幕: 根本理恵
後援: 在日本大韓国民団中央本部、在日韓国商工会議所、在日本大韓民国婦人會中央本部
推薦: ヒューマン・ライツ・ウォッチ、北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会、北朝鮮難民救援基金、特定失踪者問題調査会、NO FENCE (北朝鮮強制収容所をなくすアクションの会)、RENK [救え! 北朝鮮民衆 / 緊急行動ネットワーク]
提供: 「クロッシング」パートナーズ 配給: 太秦 [2008年 / 韓国 / 107min / 35mm / カラー / シネマスコープ / S・R・D] ©2008 BIG HOUSE / VANTAGE HOLDINGS. All Rights Reserved.

4月17日(土)より、12:05~14:20~16:35~18:50~
命がけのロードショー!! 特別鑑賞券 ¥1400(税込)
絶賛発売中

当日一般 ¥1700 / 大学・専門学校生 ¥1400 / シニア・会員 ¥1200 / 高校生 ¥800 / 中学生以下 ¥500 (価格はすべて税込)

ユーロスペース
EUROSPACE
渋谷・文化村前交差点左折
03 (3461) 0211
www.eurospace.co.jp

